

## 人と地域

審議会  
意見(要約)

### 1 安心して子どもを生み育てられる環境の整備 2 子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現

(1) 妊娠・出産・子育てに対する不安や負担感を軽減するための包括的で切れ目のない支援の充実

(1) 子どもたち一人ひとりの傾向を把握し、基礎学力に加え、思考力や表現力などを高めるための教育の充実と教員に対する支援

県の  
対応方針  
(要約)

子育て世代の多様な保育ニーズに応えられるよう子育て環境の整備に取り組む。また、保育所等の整備に対する支援や保育人材の確保にも努める。

学力に加え、思考力や判断力、表現力など、児童・生徒一人一人の資質・能力を高める教育の充実に努めていく。併せて、教員の業務負担の軽減を図り、児童・生徒と向き合う時間を確保する。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

新規

#### 病児保育促進事業

病児保育事業を推進するため、関係機関による会議を開催するとともに、受入施設の整備を促進。



一部新

#### 保育人材総合対策事業

保育士養成校や保育関係団体、雇用関係機関等と相互に連携しながら保育人材の総合的な確保対策を実施。

新規

#### 「学びのスタンダード」進化プロジェクト

主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、「授業スタンダード」、「家庭学習スタンダード」を活用した教員の指導力の向上、校内研修の実質化、家庭学習の質の向上を推進。

新規

#### 県立学校統合型校務支援システム整備事業

2020年度からの本格稼働を目指し、全ての県立学校に統合型校務支援システムを導入。

審議会  
意見(要約)

(2) 放射線に関する科学的に正確な知識を身につけ、自ら判断し、行動するための力を育成するための教育の充実

(3) 子どもの尊厳を守り健やかな成長を支えるため、いじめや不登校、児童虐待などの未然防止策の強化と心理的ケアの充実

県の  
対応方針  
(要約)

子どもたちが健康で安全・安心な生活を送ることができるよう、放射線に関する正確な知識を身につけ、正しく判断し、行動できる力の養成に努めていく。

いじめや不登校、児童虐待の防止及び迅速かつ適切な対応に関係機関が連携して取り組むとともに、子どもが相談しやすい体制整備など心理的ケアの充実に努めていく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

#### 地域と共に創る 放射線・防災教育推進事業

身の回りでは起こる災害や放射線等に関する問題、取組等に目を向けながら、安全・安心な社会づくりに貢献しようとする態度と、自ら考え、判断し、行動できる力を育成。

一部新

#### こどもを守る 地域ネットワーク推進事業

市町村や民間団体の相談拠点の設置を支援し、地域ネットワークの形成等を推進することにより、関係機関の円滑な連携を図り、困難を抱える子どもや家庭に対する切れ目のない支援を実施。



審議会  
意見(要約)

(4) 子どもの頃から地域(郷土)の魅力とともに  
外の世界に触れる機会の確保と充実

### 3 地域資源を生かした地域活性化の推進

(1) 若い世代の「地元志向」や「田園回帰」の潮流が見られる中で、若者が農業や地域活性化に参加・挑戦できる環境づくりと支援の充実

県の  
対応方針  
(要約)

子どもたちが地域(郷土)と関わりのある様々な体験活動や、国内外で多様な知見に触れることのできる機会の確保・充実に努めていく。

本県への将来的な定住・二地域居住につながるため、県外の若い世代に向けた多様な交流や地域参画施策の構築・充実に努めていく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

**新規**  
**震災・原発の  
経験・教訓、復興状況伝承事業**

子どもたちが、本県の復興に向けた地域の現状や課題について取材を行い、自ら学び、考え、自分の言葉で新聞にまとめて、国内外に発信。


**未来を担う高校生  
海外研修・グローバル支援事業**

高校生が海外ホームステイを経験する中で、復興する本県の実情を外国人に伝えるとともに、コミュニケーション能力を高め、グローバルな人材を育成。

**新規**  
**つながるふくしま。  
関係人口づくり推進事業**

首都圏等の現役世代をターゲットに、短期間の就労体験や地域住民等との交流活動を行うことで、地域とのつながり・関わりを創出し、地域づくりの担い手を確保するとともに、将来的な移住・定住人口の増加を推進。

首都圏在住者の就労体験



審議会  
意見(要約)

(2) 地域おこし協力隊と地域住民とが一体となり地域の課題解決を図るための双方に対する支援

(3) 定住・二地域居住の更なる促進に向けたきめ細かな情報発信及び、定住への支援と受入側に対するサポートの充実

県の  
対応方針  
(要約)

地域住民が主体的に取り組む地域づくり活動や地域おこし協力隊員が地域づくりの担い手として活動できるよう支援していく。

本県に住み、暮らすことの魅力の効果的な発信と、移住希望者に寄り添ったきめ細かな相談や受入体制の整備・充実に努めていく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

**市町村復興・地域づくり支援事業**

住民主体の地域活動を支援するため、復興支援(専門)員を設置するとともに、地域おこし協力隊など復興人材のスキルアップや相互連携を強化。

**一部新**  
**地域創生総合支援事業(サポート事業)**

住民主体の個性と魅力あふれる地域づくりを推進するため、市町村や民間団体等が実施する地域活性化の取組を支援。

**一部新**  
**福島に来て。交流・移住推進事業**

交流人口や関係人口の拡大を図りながら、本県の魅力の情報発信及び移住者等の受入体制づくりを強化するとともに、市町村等が行う受入環境整備の取組を支援するなど、本県への移住を促進。

移住ガイドブック

ふくしま0次会  
～30歳の大同窓会～



審議会  
意見(要約)

(4) 農地や森林の適切な整備・管理と担い手を育成する仕組みの構築

県の  
対応方針  
(要約)

遊休農地の活用や森林の間伐等により、農地や森林の整備と管理に努めるとともに、次世代を担う農業や林業の担い手の育成・確保に努めていく。

## 4 避難者の生活再建支援

(1) 避難を続けている県民・事業者への多様な生活再建支援

避難生活を続けている県民の方々や事業者に対し、避難元・避難先の自治体や支援団体等と連携し、生活再建への各種支援を行っていく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

**新規**

### ふくしま「林・農」連携モデル創出事業

豊富な森林資源を活用した冬期間の生産体系の確立や、移住者を雇用する取組を支援することにより、農と林が有する資源の好循環と移住者の就労機会の創出を促進。



冬期間の菌床しいたけ栽培  
(間伐材等を活用した栽培ハウスの暖房)

### ふるさとふくしま 交流・相談支援事業

東日本大震災及び原発事故により避難した県民に対し、民間団体と連携した交流の場の提供や相談支援などの各種事業を実施することで、個別の課題の解決と生活再建を促進。

## 活 力

審議会  
意見(要約)

### 1 風評払拭とブランド力向上に向けた取組の推進

(1) 風評払拭のための正確な情報と県産農産物の魅力の更なる発信

(2) 国内外にアピールできる、魅力ある商品の開発・販売への支援

県の  
対応方針  
(要約)

放射性物質検査結果の正確な発信に加え、GAP(農業生産工程管理)等の取組による県産品の品質の高さとおいしさを効果的に発信し、風評払拭とブランド力向上を図っていく。

「ふくしまプライド。」をアピールする魅力ある商品開発への支援や効果的なプロモーションにより、県産品の販路拡大に取り組んでいく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

**一部新**

### チャレンジふくしま戦略的情報発信事業

風評の払拭や風化の防止を図るため、市町村、国、民間企業及び関係部局等との共働により、復興の歩みを進める  
本県の姿や食と観光・  
県産品等の魅力を  
国内外に向けて発信。

ふくしまフェスタ in 羽田空港



**新規**

### ふくしま地域産業6次化戦略促進支援事業

農林漁業者等の関連業種への参入促進、売れる6次化商品づくり等を継続して支援するとともに、地域産業6次化のビジネスモデルを創出・育成する取組を強化。

**新規**

### 進化する伝統産業創生事業

伝統産業人材の後継者不足や消費者の価値観の変化による需要減少等の課題解決に向け、後継者育成や国内外での販路拡大に取り組む。

## 2 観光・交流の拡大に向けた取組の推進

審議会  
意見(要約)

(1) 観光資源のストーリー化など、県内への観光・教育旅行の回復に向けた取組の更なる推進

(2) 外国人観光客に対する地域の魅力の効果的な発信と受入体制の充実

県の  
対応方針  
(要約)

食や自然、伝統文化など本県の多彩で魅力ある観光資源のストーリー化や、ホープツーリズムの推進、近隣県等と連携した広域展開、本県ゆかりのコンテンツ活用等により、誘客促進を図っていく。

東京2020オリンピック・パラリンピック開催に向けて、外国人観光客に響く本県の魅力の発信と、安全・安心の確保のための多言語化を進めていく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

**新規**

### 「ふくしまプライド。」ツーリズム推進事業

県産農産物等の安全性やクオリティの高さを効果的に発信し、本県が誇る多彩な「食」をフックとした新しい観光誘客を促進。

**新規**

### ふくしまグリーン復興推進事業

県内の自然公園について、更なる魅力の向上と広域周遊ルートの設定など各種施策の展開により、利用者数の拡大と地域振興を促進。

**新規**

### ふくしまの食による インバウンド誘客促進事業

外国人観光客を呼び込むため、首都圏施設でのPRやモニターツアーの実施などにより、本県でしか味わえない食と観光を融合した誘客策を展開。

**新規**

### 東京オリパラ観光誘客促進事業

東京オリパラを契機に、外国人観光客が安心して満足度の高い旅行ができるよう、ピクトグラム表示などの受入環境の整備を促進。

## 3 若者の県内定着・還流に向けた取組の推進

審議会  
意見(要約)

(1) 新たな産業の集積・育成と既存(地場)産業の振興による、若者の定着・還流の受け皿となる魅力ある雇用の場づくりと、求職者と企業等とのマッチング等の支援の強化

(2) 若い世代が本県に来たい、戻りたいと思えるような、本県に住み、働く魅力の効果的な発信

県の  
対応方針  
(要約)

新たな産業の育成・集積や、既存企業の振興、事業承継への支援等により、魅力ある雇用の場づくりに努めるとともに、求職者と企業等とのきめ細かなマッチング支援を行っていく。

県内外の学生に対する県内企業の情報発信や、就職相談から職場定着までの窓口の一本化等により、若い世代の本県への定着・還流に取り組んでいく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

**新規**

### ふくしま事業承継等支援事業

経営者の高齢化や後継者の不在など、事業承継の課題を解決するため、事業者の様々なステージに応じた施策を用意し、  
事業承継の支援  
県・関係機関が一体となった支援を実施。



**新規**

### ふるさと福島若者人材確保事業

高校卒業時から大学在学中にかけて継続的に情報を発信するほか、合同企業説明会の開催やインターンシップの促進等により、若者の県内定着及び県外からの還流を促進。

ふくしま若者サミット



審議会  
意見(要約)

- (3) 新卒者の早期離職防止に向けた対策と 離職後のサポート体制の充実・強化
- (1) 中長期的な人手不足に対応するための、女性や高齢者の活躍の場の確保及び生産性の向上と産業人材の育成・能力開発の取組強化

県の  
対応方針  
(要約)

インターンシップやキャリア教育等により在学時から職業意識の醸成を図るとともに、離職防止や離職後のサポートのため、関係機関が連携し、相談・支援体制の充実に向けていく。

女性や高齢者が働きやすい環境づくりを進めるとともに、AI・IoT等を活用した生産性向上に向けた取組への支援、知識・スキルを兼ね備えた人材育成に取り組んでいく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

### 一部新

#### 若年者生活基盤支援事業

高校生等に対して地元で働くことの魅力や心構え等について理解を深めるとともに、入社後の研修や巡回相談により若年者の早期離職防止及び県内定着を促進。



### 一部新

#### 女性活躍促進事業

結婚・出産を機に離職した女性に対して再就職を支援。セミナーや企業内保育所の整備支援等により女性が活躍できる職場づくりを推進。



### 新規

#### AI・IoT活用人材育成事業

テクノアカデミーにおいて、「AI・IoT技術」を活用できる人材を育成。学生や企業在职者等への職業訓練等を通して当該技術の利用を促進。

## 安全と安心

審議会  
意見(要約)

- 1 医療提供体制の維持のための取組の推進
- 2 健康づくり・健康増進に向けた取組の推進

(1) 医療人材の偏在対策と人材確保のための取組の一層の推進

(1) 本県の自然、文化、豊かな食材など多彩な地域資源をいかし社会参加を進めることによる健康づくりの推進、健康寿命の延伸

県の  
対応方針  
(要約)

医療人材の不足と地域偏在の解消に向けて、学生が地域医療の現場に触れる機会や、県内外からの人材確保と定着の促進、キャリア形成支援等の取組を進めていく。

適切な食習慣の普及・啓発、気軽に取り組める健康づくり事業、高齢者の運動習慣や社会参加の機会づくり等により、健康指標の向上と健康寿命の延伸を目指していく。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業

#### ふくしまの未来を医療で担う夢応援事業

医師や看護師等を志望する高校生に対して、地域医療体験セミナー等を実施し、仕事内容の理解と地域医療に貢献する使命感の涵養を促進。

#### 地域医療支援センター運営事業

県内における医師不足及び地域偏在を解消し、地域医療の充実を図るため、県内外からの医師確保に取り組むとともに、医師のキャリア形成を支援。

### 一部新

#### 健康長寿ふくしま推進体制等強化事業

「健康長寿の延伸」と「健康格差の縮小」に向けた施策を強く推進するため、知事が先頭に立ってオール福島の体制で構成する「健康長寿ふくしま会議(仮称)」を立ち上げ、推進体制の強化を図るとともに、トップセミナーによる意識づけを行い、地域保健・職域保健の連携強化及び健康経営の更なる推進を図り、健康長寿県の実現を目指す。

## 思いやり

審議会  
意見(要約)

### 1 思いやりと誇りあふれる地域づくりの推進

- (1) 地域における世代間の交流の促進と、子どもたちが自然と触れ合う機会の確保・充実を通じた地域への愛着、誇りの醸成

県の  
対応方針  
(要約)

学校・家庭・地域が一体となって子どもを育ていくという視点に立ち、世代間の交流や、学校内外での自然体験活動の機会の確保・充実により、子どもの地域に対する愛着心や誇りの醸成に努めていく。

#### 一部新

#### チャレンジ！子どもがふみだす 体験活動応援事業

子どもたちが充実した自然体験活動等を行う機会を通して、心身ともに健康で豊かな人間性を育成するとともに、

スロアオリエンテーリング

社会体験活動を通して主体的に復興に寄与するたくましい子どもたちを育成する取組を推進。



※本事業は「人と地域」2(4)にも合致。

施策への  
反映状況  
平成31年度  
の主な事業